

in vivo イメージング用飼料 iVid-neo

弊社では飼料原料の特性を広く検討し、*in vivo*での画像撮影時に従来の飼料より長波長域でのバックグラウンドが低いiVid#1、近赤外域での短波長を含めて広い波長域でバックグラウンドの低いiVid#2を開発しご好評いただいております。このたび、特にガンマ線照射において近赤外蛍光蛋白質の解析に用いられる波長領域で、より自家蛍光の改善がされたiVid-neoを開発いたしました。ぜひ、ご利用くださいますようご案内申し上げます。

「iVid-neo」の蛍光スペクトル画像撮影例

(左図) 測定波長 Ex : 675 nm, Em : 720 nm
(右図) 測定波長 Ex : 745 nm, Em : 820 nm
IVIS Spectrum (PerkinElmer社)で撮影

資料提供

筑波大学生命科学動物資源センター
三輪佳宏先生

飼料比較

Ex : 675 nm, Em : 720 nm

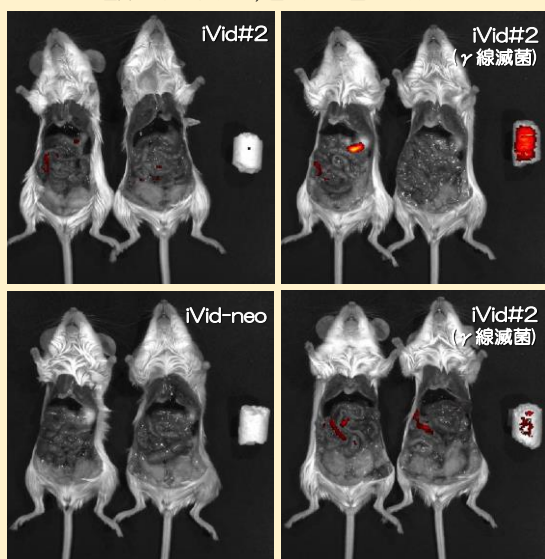


Ex : 745 nm, Em : 820 nm

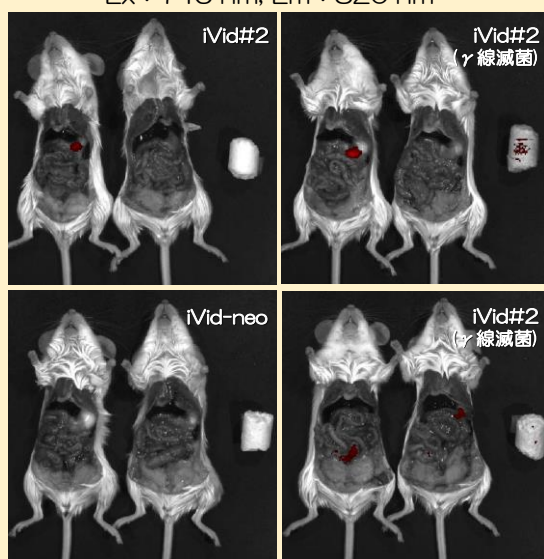


マウス腹腔内比較

Ex : 675 nm, Em : 720 nm



Ex : 745 nm, Em : 820 nm



iVid-neo

栄養成分（設計値）

粗蛋白質	19%
粗脂肪	7%
可溶性無窒素物	67%
総カロリー	405kcal (100 g中)

固型
1 kgポリ袋入り×5
外装 缶入り
標準価格 42,845円（税込み）

【ご利用に際してのお願い】

- ◆ご発注の際は、「iVid-neo（アイビッド ネオ）」とご用命ください
- ◆保管：室温以下で直射日光を避けて保管してください
- ◆標準納期：約15営業日
- ◆配合変更品、検体添加品、粉末飼料などのご要望にも応じます
- ◆照射飼料や検体添加品ご発注の際は検体自身が蛍光を発するものかどうかお客様ご自身でもご確認をお願いします
- ◆動物の飼育に金網スノコなどを利用して、床敷や糞の摂取を防止すると、より安定した画像が得られる場合がございます



お問合せは弊社営業担当、もしくは下記までご連絡ください。

オリエンタル酵母工業株式会社 バイオ事業本部 リサーチソリューション部

〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3-6-10 TEL 03-3968-1192 FAX 03-3968-4863
URL <https://www.oyc.co.jp/bio/index.html> E-mail : fbi@nisshin.com

東日本バイオ営業部 〒174-8505 板橋区小豆沢3-6-10 TEL 03-3968-1163 FAX 03-3968-1196

西日本バイオ営業部 〒564-0043 吹田市南吹田4-4-1 TEL 06-6338-1095 FAX 06-6384-7692

株式会社オリエンタルバイオサービス
〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町28 TEL 075-322-1177 FAX 075-322-0232

株式会社ケーピーティーオリエンタル
〒841-0071 鳥栖市原古賀町976-2 TEL 0942-81-2400 FAX 0942-81-2401

☆Webサイトは
こちら

